明校報題来っ子

照来小学校 地域版 1 号 令和4年7月27日

1 学期終了、地域からの温かなご支援 <u>誠に ありがとうございました</u>

◎学校経営方針 【学校教育目標】「ふるさとを愛し、

こころ豊かに 未来を創り出す 子どもの育成」

ー自分で 考え 判断 行動 できる いきいきと輝く 照来っ子ー



【4月8日 入学式】

くめざす児童像>



- ☆ 自ら聞き、考え、生き生きと表現する 学び合う子
- ☆ 認め、支え、高め合い、他者のために、よりよい言動が取れる子
- ☆ 自他の健康・命を大切に守り育む子
- ☆ ふるさとに誇りを持ち、その魅力を発信できる子

くめざす学校像>

☆学ぶ楽しさ、できる喜びにあふれる学校 ☆一人ひとりが認められ、良さを伸ばす学校 ☆家庭や地域が参画し、ともに学び合う学校

<めざす教職員像>

☆子どもに寄り添い、よさを引き出し伸ばす教職員 ☆魅力ある授業づくりに向け、学び合う教職員 ☆教育環境が整備され、安全・安心感のある学校 ☆プラス思考、活力、機動力のある教職員 ☆子どもの模範となる、信頼される教職員

小学校は本年度も4月7日に「始業式」を行い、引き続きのコロナ禍の中でしたが、無事スタート を切ることができまました。そして、8日には「入学式」で新入生10名を迎えました。6年生と一 緒に入場する1年生の無邪気でういういしい姿は、コロナ禍を忘れさせてくれた一コマでした。

今学期も新型コロナ感染の予防対策を行いながら、教育活動を推進してまいりました。特に、校外







【6月7日1,2年さやむき体験】

【7月11日3·4年手話教室】 【7月i11日5·6年但馬牛の学習】

から講師さんをお招きし、専門的な内容の学習を多く実施することができました。子ども達は興味の あることはもちろんですが、少し難しいかなと思う内容でも、しっかり聞こうという態度が身に付い ており感心させられました。ひとまわり成長した子ども達の姿を感じた1学期でした。

7月20日に「終業式」を行い、このように充実した上で 1学期を終えることができました。これも、地域全体で、子 ども達のすこやかな成長を願い見守っていただいているお 蔭です。心より感謝申し上げます。

現在子ども達は夏休みに入っておりますが、コロナ感染流 行拡大が大変心配されるところです。引き続き地域全体で、



子ども達の健康・安全にご配慮いただきますようよろしくお願いいたします。【7月20日終業式】

コミュニティ・スクール2年目 ~「地域とともにある学校」づくりの推進~



【6月3日地震発生等のお話】

コミュニティ・スクール2年目に入りました。4月22 日に第1回学校運営協議会を開催し、学校運営に関する基 本的な方針を承認していただきました。第2回目は6月3 日学校参観日に合わせて行い、子ども達の授業や避難・引 き渡し訓練の様子を見ていただきました。子ども達が落ち

着て活動に取り組んでいる姿に、高評価をいただきました。 また、坂本会長さんより、地震発生のしくみや避難時の心得等お話をいただきました。

さて、夏休みに入り、地区で子ども達を見掛けることが多くなります。そこで、学校や家庭で取り 組んでいます「照来っ子4つの約束」について、改めてお話をさせていただきます。

「あいさつ・へんじ」

「あいさつは」はコミュニケーションの第1歩、「へんじ」はコミュニケーションの基本と言われ ています。あなたの存在を認めていますよ、大切に思っていますよというサインです。

本校の子ども達は、JA の交差点や校舎内等習慣づいている場所では、進んで気持ちのよい「あい さつやへんじ」ができ、相手の心をさわやかにしてくれます。

しかし、学校外の地区ではどうでしょうか?下校の様子を見ていると、畑仕事をされている方が 「お帰り」と声を掛けてくださっているのに、黙って通り過ぎてしまう子どもを見掛け、どうした らいいかなと話したことがあります。どんな場所や場面でも、臨機応変「あいさつやへんじ」がで きる子どもを育むには、地域の方のご理解とご協力が不可欠だと思っています。

2 「そうじ」

学校では毎日(水曜日以外)、昼休みの後15分間「そうじ」をしています。子ども達は、広い校 舎を縦割りで分担された場所を「必要のない話はせず、時間いっぱいする」をめあてに、よく頑張 って「そうじ」をしています。上の学年の人が下の学年の人に、「そうじ」の仕方を教えてあげる等 世話をしてくれている様子も多く見掛けます。本年度は、児童美化・掲示委員会が、そうじキャラク ター**「お掃除戦隊ピカレンジャー」**を考案し、より一層「そうじ」活動を推進してくれています。

「おれは、モップマン」「ぼくは、ぞうきんたろう」 「おいらは、ほうきん」「ぼくは、ばけつるりん」 【そして、おいらは、ちりとりん」 学校もピカピカ、 心もピカピカ、そして、夏休みは地域もピカピカにするぞ人 地区での清掃活動等にボランティアとして、進んで参加で きる子どもを増やしたいです。

「あとしまつ」 3

学校には、いろんな物を使って生活したり、学習したりして

います。それは自分の物であったり、みんなの物であったりします。いずれにしても、感謝の気持 ちを持って大事に使うという意識が大切です。物を使い終わった後は、次に使う人や時のことを想 像して、きちんと「あとしまつ」をすることが基本です。学校では、トイレのスリッパや休み時間 の遊び道具等、みんなの物はよくできています。しかし、自分の物の整理整頓はどうかなあと思う 様子が見られます。靴箱のくつや机の中等、気になることがやや多いです。

「ことばづかい」

用事で職員室や校長室に入ってくる子どもが多くいます。「ことばづかい」を聞いていると、前よ りていねいに自分の思いが伝えられている子が増えたなと感じております。地区ではどうでしょう か?お気づきのことがありましたらご連絡ください。また、本校では語彙力を育む読書活動を推進 しております。地域の図書ボランティアさんにお力添えをいただき感謝しております。





学校では職員が、地域では大人が模範 となり、環境づくりや雰囲気づくりをし ていくことが大切だと考えます。どうぞ、 子ども達のすこやかな成長のために、

【朝の読み聞かせ、ありがとうございます】

夏休みも地域全体での見守り声掛け、よろしくお願いいたします。(文責:西岡教敬)